

# KAHOKU

かほく市  
議会だより



第3号



**笑顔**

今日から、自立と自律 (西田哲学館)

**議員政治倫理  
条例を可決**

CONTENTS 平成16年12月

平成15年度決算認定	2
討論	4
一般質問(最多の20人が登壇)	10
常任委員会レポート	20
Watching in かほく	24



## 平成15年度 各会計決算を認定

平成16年12月7日から15日間の会期で第4回定例会を開催し、一般会計補正予算（専決予算）など16議案を審議し、原案のとおり可決した。また、議員からの議案6件が提出され、議会政治倫理条例を賛成多数（賛成28・反対15）で可決し、委員会条例改正など2件を全員賛成で可決、意見書3件を採択した。さらに、継続審査としていた、旧3町及びかほく市平成15年度決算認定37件については、すべて認定した。

（全員賛成18件・賛成多数19件）

### 専決処分の 主なもの

#### 一般会計

## 4千178万円を追加

台風23号による災害復旧費。

### 補正予算の 主なもの

#### 一般会計

## 9千406万円を増額

#### 歳入

##### 国からの収入

国民健康保険基金安定及び生活保護費など4千585万円を増額。

##### 県からの収入

国民健康保険基金安定化事業など1千52万円を増額。

##### 繰入金

介護保険特別会計繰入金及び財政調整基金繰入金、防災基金繰入金1千315万円。

##### 諸収入

鉄工機電協会貸付金元利収入など1千266万円を増額。

##### 市債（借入金）

保育所整備事業にかかる民生債1千160万円を増額。

## 災害対策費を重視

#### 歳出

##### 総務費

市議会議員選挙費など742万円を増額。

##### 民生費

心身障害者医療費給付事業に1千187万円を、国民健康保険特別会計繰出金4千402万円及び、生活保護扶助費1千471万円の増額など。

##### 衛生費

老人保健特別会計繰出金325万円を増額。

##### 労働費

生活バス路線維持対策事業547万円を増額。

##### 商工費

鉄工機電協会貸付金など666万円を増額。

##### 消防費

災害対策用の備品購入など442万円を増額。

##### 教育費

七塚、宇ノ気小学校整備事業など900万円を増額。

##### その他

各費用で職員給与の改定に伴う減額及び不用額分を減額。

#### 特別会計

##### 市営バス事業

看板の修繕など46万円を増額。

##### 国民健康保険

療養給付費及び高額療養費、システム開発委託料など2億184万円を増額。

##### 老人保健

医療給付費及び支給費5千万円を増額。

##### 介護保険

居宅介護サービス費給付事業など3千255万円を増額。

##### 下水道事業

管渠測量設計委託料及び補償金など3千142万円を増額。

##### 水道事業

導水管布設及び配水場整備工事並びに配管測量設計委託費など7千390万円を増額。



台風による倒木処理作業



# 討論

定例会に提出された議案のうち、決算認定及び一般会計予算などについて、6議員が反対、賛成の討論をした。



## 決算認定

人口規模で同程度の津幡町と同水準にすべきだ。

**反対討論**  
社会保障の切り捨てだ



高橋成典議員

**賛成討論**

効果を評価



多々見 邦次議員

合併という特殊事情の中で、旧3町とも知恵を絞って執行されたものである。対費用効果、事業効果については、それなりの評価を与えることができる。適正に処理されているものと認め、すべての会計決算の認定に賛成する。

賛成の諸君は起立を...



**反対討論**

寒冷地手当廃止に反対



新藤豊明議員

**賛成討論**

廃止は止むを得ない



沖津千万人議員

公務員の給与を下げれば、さらに個人消費を冷え込ませることになるので、寒冷地手当の廃止は認められない。  
この改悪は公務員の給与体系を変えて、国民への大増税到来の線上にあるように思える。  
一般職の職員の給与の一部を改正する条例について、反対する。  
官民格差の是正、地球温暖化による寒冷地認定の変更など、諸要因を検討した結果、この廃止は、止むを得ないと捉え、賛成する。  
景気減速への懸念については、激変緩和措置として、4年間の経過措置を設けてあり、今日の経済状況を考えた場合、今回提出された補正予算には何ら異議はなく賛成する。



## 一般会計補正予算



## 議員提出の条例

## 議会議員政治倫理条例を制定

### 条例の抜粋

政治倫理確立のため、かほく市議会議員が市民全体の代表者として、その人格と倫理の向上に努め、いやくも自己の地位による影響力を不正に行使用して、自己の利益を図ることのないよう、市政に対する市民の信頼に応え、公正で開かれた民主的な市政の発展に寄与することを目的とする。

### 遵守事項

議員およびその親族のうち2親等以内の親族(姻族

を含む)が、経営しているか、経営に影響力をもつ企業は、市の工事等の請負契約・下請工事・委託契約を辞退するよう努めなければならない。

また、随意契約・一般物品納入契約は、市内同業者より突出しないよう努めなければならない。

前項に該当する議員は、市民に疑惑の念を生じさせないため、責任をもって関係者の辞退届を提出するよう努めなければならない。

### 審査結果の措置

政治倫理基準に違反したと認められる議員に対して、議会の名譽と品位を守り、市民の信頼を回復するため、議会に諮り、措置を講ずることができる。

この条例は、平成17年1月1日から施行する。  
(賛成28・反対15)

- |      |       |
|------|-------|
| 提出議員 | 梅田 範文 |
| 賛成議員 | 坂本 昭雄 |
|      | 高橋 成典 |
|      | 山田 孝一 |
|      | 寺内 照雄 |
|      | 西田 正剛 |
|      | 大田 昇  |
|      | 森 大輔  |

**反対討論**

行き過ぎた条例



糺地 哲議員

物品納入に関して、一切関与をしない。また、人事に関しても一切口出しをしてはならないことになっている。さらに、請負につ

**賛成討論**

議員として当然



寺内照雄議員

議員は市民全体の代表者として、市民から後ろ指さされることなく、市政に対する市民の信頼に応え、公正で開かれた民主的な市政の発展に寄与することは当然である。よって賛成する。

## 議会委員会条例の改正 議会会議規則の改正

現在、合併による在任特別適用の期間中であり、議員の任期が平成16年4月30日で終了する。

選挙後の議員定数が18人になることから、新たな市議会組織のために、委員会条例、会議規則の一部改正が必要となり、常任委員会の所属委員数などを改正した。

- |      |       |
|------|-------|
| 提出議員 | 福村 穰  |
| 賛成議員 | 別宗 明敏 |
|      | 宮村 敏雄 |
|      | 多々見邦次 |
|      | 高井 秀司 |

## 請願

「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する  
請願

ウルグアイラウンド農業協定などと整合性が図られていないため、不採択とした。

(賛成3・反対40)

提出者

金沢市西念3-3-5号  
食とみどり、水を守る石川県民会議  
議長 船塚 俊克  
紹介議員 小山 廣助

提出者

金沢市泉野町2-17-6  
非核の政府を求める石川の会  
代表世話人  
五十嵐 正博

(賛成42・反対1)

提出者

東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院議員  
外務委員 加藤 尚彦

(全員賛成)

支部長 桶間 諭

提出者

金沢市西念4-23-5  
国土交通省全建設労働組合北陸地方本部  
石川県支部

(賛成3・反対40)

## 陳情

非核三原則の法制化を求める意見書提出の陳情

国会決議の「非核三原則」を厳守し、法制化を図るよう、政府に意見書の提出を求めるもので、旧3町で採択されていた実績もあり、採択とした。

「日露平和条約の早期締結に関する決議」を求める陳情

国民本位の公共事業推進と執行体制拡充を求める陳情

日露両国の首脳間の直接対話を積極的に推進することにより、両国間に真の安定的な平和友好関係を確立し、北方領土問題に関する我が国の基本方針に基づき、領土問題を解決するとともに、早期に平和条約を締結するよう政府に求めるもので、採択とした。

現在進められている行政改革と逆行する内容が一部あるため、不採択とした。

平成17年度以降の地方交付税所要総額確保に関する意見書

国に対して、平成17年度以降の政府予算編成にあたり、「地方交付税の所要総額」が確実に確保されるよう、以下の事項についてその実現を求めるものである。

- 1、平成17年度以降の地方交付税所要総額は、少なくとも平成16年度の水準以上を確保すること。
- 2、財政力の弱い地方公共団体に対しては、財源調整・財源保障を強化して対応すること。
- 3、地方財政計画上の歳出と決算との乖離については、投資的経費と経常的経費の実態を踏まえ、一体的に是正すべきであり、不合理な削減は絶対認めないこと。

(全員賛成)

提出議員 福村 穰  
賛成議員 西谷 博英  
宮村 敏雄  
小笠原宏光  
多々見邦次

日露平和条約の早期締結を求める意見書

非核三原則の法制化を求める意見書

陳情の採択をうけて

両国関係強化拡大の機運は、日露両国の官民あわせの努力によって今まさに高まっている。

日露両国首脳間の直接対話を積極的に推進することにより、両国間に真の安定的な平和友好関係を確立し、北方領土問題を解決し、早期に平和条約を締結するよう要望する。

(全員賛成)

提出議員 坂本 昭雄  
賛成議員 長谷 久人  
澤本 正一  
杉本 正一  
山口博之丞

(賛成42・反対1)

提出議員 西田 正剛  
賛成議員 國友 憲  
新藤 豊明  
澤本 正一  
富澤 明次

3件の意見書を政府及び県に提出した。



# 平成15年度 決算を認定 合併に向けての 努力を評価

## 決算審査報告

旧3町それぞれ11カ月分とかほく市1カ月の平成15年度一般会計はじめ特別会計など、決算に関する37件を、10月25日の現場視察から始まり、各課ごとに7日間で審査を行った結果、すべて認定することとした。

### 主な審議内容

- Q** 白尾地区への自治振興資金の支払いは必要だったのか。
- A** 昭和62年3月26日、町長、議長、副議長などで決定した補償費であり、残り3千950万円を平成15年度に支払った。
- Q** リース利用は経費削減になるのか。
- A** 比較して、今後検討する。
- Q** 市税などの滞納額が増えているが、その理由は。
- A** 前年度と比較し、4千万円増えた。大口の滞納者があり、今後とも督促状を出す、場合によっては差押さえ処分も検討する。
- Q** 除細動器（電気ショック）は誰が使用するのか。
- A** 救命士が使用。現在9人いる。
- Q** はまなす保育園の改築効果は。
- A** 0歳児、1歳児の受入が可能になった。
- Q** レセプト点検員の給与とその効果は。
- A** 旧3町間で、バラつきがあったため、統一した。効果は、大きい。
- Q** あかしあ荘の待機者数は。
- A** 9月現在で62人である。水道の老朽管の長さはどれだけか。

**A** 240・5キロメートルのうち約1割。  
**Q** 七塚小・外日角小の耐震測定の結果は。  
**A** 規制以前の建築で耐震の構造体をもたない。

### 決算特別委員会

- 委員長 坂本 昭雄
- 副委員長 沖津千万人
- 別宗 明敏
- 小山 廣助
- 山田 孝一
- 福村 穰
- 梅田 範文
- 多々見邦次
- 杉本 正一

### 平成15年度 各会計の決算額

会計の名称			歳入	歳出	差引	会計の名称			歳入	歳出	差引
高松町一般会計			496,968	486,892	11,066	高松町大海財産区会計			1,709	1,520	189
七塚町一般会計			378,373	366,334	12,039	かほく市大海財産区特別会計			188	36	152
宇ノ気町一般会計			491,969	495,837	△ 3,868	宇ノ気町墓地公費特別会計			1,878	893	985
かほく市一般会計			391,787	362,566	29,221	かほく市墓地特別会計			1,136	1,116	20
高松町国民健康保険事業会計			84,925	83,278	1,647	高松町高松町営バス事業会計			2,541	2,014	527
七塚町国民健康保険特別会計			75,747	70,462	5,285	かほく市営バス事業特別会計			559	549	10
宇ノ気町国民健康保険特別会計			67,969	70,236	△ 2,277	七塚町土地取得特別会計			10,927	10,927	0
かほく市国民健康保険特別会計			49,086	37,939	11,147	七塚町宅地造成特別会計			798	798	0
高松町老人保健会計			105,617	105,534	83	かほく市土地取得特別会計			114	114	0
七塚町老人保健特別会計			118,321	115,241	3,080	かほく市宅地造成特別会計			0	0	0
宇ノ気町老人保健特別会計			104,270	105,948	△ 1,678	七塚町総合交流促進施設特別会計			2,684	1,798	886
かほく市老人保健特別会計			60,902	58,862	2,040	宇ノ気町農業関係水事事業特別会計			8,660	7,367	1,293
高松町介護保健会計			50,416	49,474	942	河北広域河防事務組合会計			52,350	47,282	5,068
七塚町介護保健特別会計			67,156	65,052	2,104	高松・宇ノ気町学校給食組合会計			17,083	16,742	341
宇ノ気町介護保健特別会計			62,579	61,741	838						
かほく市介護保健特別会計			39,663	38,745	918	高松町水道事業会計			22,899	20,974	1,925
高松町下水道事業会計			58,898	57,881	1,017	七塚町水道事業会計			22,946	18,880	4,066
宇ノ気町下水道事業会計			110,289	96,690	13,599	宇ノ気町水道事業会計			23,141	18,968	4,173
かほく市下水道事業特別会計			94,837	92,548	2,289	かほく市水道事業会計			6,292	7,565	△ 1,273
						高松町収入			20,974	1,725	4,076
						高松町支出			10,936	△ 6,320	
						七塚町収入			13,706	△ 6,128	
						宇ノ気町収入			32,869	△ 25,160	
						かほく市収入			19,520	6,179	13,341

●はまなす保育園増・改築事業  
事業費9,660万円  
0歳児からの保育が可能に



●高松北西部土地区画整理事業  
(看護大周辺)  
平成10年度に事業開始  
事業費15年度決算額1億8,129万円  
全体350区画で、一部を分譲中



●大海交流センター建築事業  
総事業費4億3,000万円  
学童保育や各種研修事業の拠点に



●宇ノ気小学校体育館耐震事業  
事業費1億3,301万円  
地震に強い構造に



●七塚テニスコート改築事業  
事業費1億3,272万円  
4コートから6コートに拡張



●うのけ総合公園  
陸上競技公認記録判定機設置事業  
事業費2,052万円  
念願の写真判定が可能に







放置されたままのゴミの山（七窪地区）

維持管理費などの経費は削減に努める。

**Q** イオン進出による面整備投資額は。また、地域を支えてきた事業者の神経を逆なですするような施策はするな。

**A**市長 進出が決定すれば市として改めて投資額を算出する。事業者の皆様とは誠実に対応したい。

**Q** 七窪保育園付近のゴミの山は園児に対する教育に良くない。具体的な対策は。  
**A**市長 誰もが非常に不快な気持であり、県に対応を強く要請している。

**Q** 西田哲学館8千万円、うみつこらんど2千500万円の維持管理費、七福神センタ14千700万円の補助金は適切か。  
**A**油野市長 いずれの費用も現状が最善の方策と考える。



長谷 久人 議員

## 施設の経費は適切か 削減に努める

## 内高松の雨水対策は充分か 側溝改修などで対応する



眞田 善作 議員

**Q** 大谷川の水害対策のため、日本海への放水路建設構想はあるのか。  
**A**市長 総合的な雨水排水対策を県に対し、強く要望していく。

**Q** J R高松駅東側に改札口を設置する考えはないか。  
**A**市長 東西の高低差のため、駅舎の規模が大きくなり、J Rの全面的な合意、協力がなければ、なかなか実現できない。

**Q** 内高松地区の運動公園30ヘクタール程の敷地内に調整池がない。このままで良いのか。  
**A**油野市長 基準が施行される前に整備された、県立高松病院及び高松運動公園は、法的に調整池の設置制限を受けていない。周辺の土地に被害が及ばないよう側溝改修などにより対応をする。



東側からみるJR高松駅

## 30人学級を実施せよ

### 状況を見きわめ検討



高橋 成典 議員

**Q** 各学校長の判断で30人学級を実施させよ。

**A**遠田教育長 教室の確保、非常勤講師の雇用などクリアしなければならぬ点がある。

**Q** 学童保育の施設設置基準の制定と対象児童を6年生まで拡大せよ。  
**A**教育長 県と歩調を合わせて考える。

対象児童を6年生まで拡大することは、今後の状況をみきわめ検討する。



不法投棄ゴミの処分（南部浄化センター）

**Q** 下水道施設のゴミ不法投棄は業者に責任を問うべきだ。  
**A**油野市長 今回の件に関する業者への処分は、市民に納得できるように対応する。運搬費及び処理費用は敷地の所有者であるかほく市が負担する。

**Q** 国民健康保険税の来年度以降の値上げを撤回せよ。  
**A**市長 3年間連続しての引き上げは、決定されていない。



問われる道徳教育

を出して、学力はもちろんだが、バランスのとれた情操教育、道徳教育も「しっかりと教えるべきだ」。  
**A**遠田教育長 道徳性の育成に、家庭の果たす役割は大きい。今後、青少年における心の教育、道徳教育の充実が、最重要課題である。人間としてより良い生き方を求め、悩み、感動を共有できる地域づくりをめざす。  
心豊かな青少年の健全育成と家庭教育力の向上に取り組んでいく。



山田 孝一 議員

**Q** 明日の日本を危くする教育荒廃、これを克服するためには戦後教育の根本、つまり教育基本法を問い直すことから始めるべきと考える。  
現に地方分権が進んだ今、教育も積極的に「自主性」

## 道徳教育の充実を

### 重要課題として取り組む





住み良いまちを目指して（建設計画会議）

**Q** 県道高松・内灘線の高松インターまでの接続のめどを示せ。

**A** 市長 今年度、現況測量・概略設計を実施し、平成17年度には、路線測量・詳細設計・一部用地測量を実施すると聞いている。

**Q** 看護大学ICから河北縦断道路までの延伸計画はどうなっているか。

**A** 市長 新市建設計画に合わせ、早期着手を県に要望していく。



猪村 博靖議員

### 行政評価システムの導入を

### 積極的に努力する

**Q** 業務計画を作成しているか。

**A** 市長 大きな事業については、業務計画やスケジュールを立て、執行管理している。

**Q** 行政評価システム導入の考えはあるか。

**A** 油野市長 中期的な課題の一つとして、積極的に、早い機会に導入できるように努力したい。

**Q** 事業の棚卸しを実施したか。

**A** 市長 過去2年間の合併協議で、旧3町の各種事務事業を洗い出し、市としての進め方を検討してきた。現在は、協議結果に基づいて進めている。



まずは自己評価から

### 広報に提案ハガキを 前向きに検討する



多々見 武 議員

**Q** 市政に対する幅広い意見を得るため、広報紙に切り取り式で料金受取人払いのハガキを添付する試みを行っている。

**A** 油野市長 市民から幅広くご意見・ご提案・アイデアを寄せて頂き、市民の声を市政に反映していくことは大変重要なことと認識し、予算が必要になるが前向きに検討したいと考えている。

各地区のご意見箱の名称や大きさを統一するとともに高松地区にも数箇所設置したいと考えている。



ぜひ、みなさんも（提案箱）

**Q** 市職員の専門知識を活用した『出前講座』を開催する考えは。

**A** 遠田教育長 公民館と女性学級を対象に実施しているが、今後も地域・学校との連携を図りながら、講師として対応できる分野につ

いては、職員を派遣したいと考えている。

### 体育施設条例の改正は 関係団体と協議中



多々見邦次 議員

**Q** 体育施設条例の改正をなぜ行わないのか。  
**A** 油野市長 潮見台・藤が丘グラウンドゴルフ場は、体育施設条例から外し、芝生広場として活用。高松グラウンドゴルフ場使用料金は以前の体系に戻すよう指示した。

### 市税の徴収は平等か 公平・適正に対応



杉本 正一 議員



ホッとひといき（西田哲学館の喫茶室）

**Q** 税算定の基礎として、地籍調査の進捗状況と今後の計画は。

**A** 市長 実績状況は、旧高松町3%、旧七塚町100%、旧宇ノ気町18%。

土地区画整理や土地改良事業もあり、地籍を確定した上で課税している。

実施していない地区への広報や要望の調整を行い、公平適正な課税に努める。

**Q** 西田哲学館とうみつこらなどの活用方法。共通入場券を導入せよ。

**A** 市長 西田哲学館の展示や拝観は有料。その他は無料。施設のPRを図り、共通入場券は検討する。

**Q** 市税徴収率の低下対策は。

**A** 油野市長 納税専門の係を設け、各課で協力している。幅広い知識習得のため、県税事務所に職員派遣をしている。





収穫を待つキャベツ（河北潟）



澤本 正一 議員

# 干拓地で複合経営の育成を 加工用米の生産が可能に

**Q** 河北潟干拓地での複合経営体の育成を。  
**A** 油野市長 来年から加工用米の栽培が可能になり、関係機関と協力して推進したい。

**Q** 干拓地を活性化するための活用にはあるか。  
**A** 市長 河北潟干拓活性化協議会で交流施設なども必要とする中間報告があり、県や関係市町と連携し、土地の活用を考えたい。  
**Q** 農地保有合理化事業の干拓地適用を。  
**A** 市長 来年から規制も緩和され、この制度の活用が図られると思われる。担い手などへの農地集積も期待され、今後とも、関係機関と連絡を密にし、事業を推進する。



小山 廣助 議員

# 市内交通体系の検討を 調査研究したい

る。教員不足も生じ、実施するまでには時間がある。2学期制には長所短所があり、課題を調査分析し、可否を検討したい。

**Q** 市内の交通体系を検討する委員会を設置せよ。  
**A** 油野市長 市内全体を見据えた新たな市内循環コミュニティバスを導入し、市民の利便性を図る必要がある。実現に向け調査研究したい。委員会設置は検討したい。  
**Q** 市内の小中学校で30人以下の少人数学級を実施せよ。  
また、2学期制導入の考えはあるか。  
**A** 遠田教育長 教室数の確保に増築、改修が必要と



拡充が望まれる循環バス

# 行革推進委員会の進捗は 月1回の会議を計画



富澤 明次 議員

**Q** 行政改革推進委員会のその後について問う。  
**A** 油野市長 公募2名と各種団体の代表8名で1月から月1回開催し、組織・機構の見直し、定員の適正化、補助金の効果を精査し、廃止・統合で整理する。経費全般を見直し、厳正な予算執行に努める。



利用の多い図書室（宇ノ気中学校）

**Q** 市立図書館の今後のあり方と学校に司書を完全配置せよ。  
**A** 遠田教育長 現在、3館独立で運営しているが、必備図書重複などの面で改善が必要。

事務の合理化を検討し、かほく市総合計画で方針を示す。  
司書は3校に配置。先進地の活動例に習い、学力向上などを確認しつつ、適正な配置計画を検討する。

**Q** 老人福祉センターを統合整備せよ。  
**A** 市長 地域感情を配慮し、既存設備を有効利用。補助金などを視野に将来の統合を検討する。



新しいまち誕生（学園台案内看板）

の利用者増加や学園台の宅分譲促進など、市北部地域の一層の活性化に大きな効果が期待できることから、今後も、県当局へ強く要望していきたい。  
**Q** 北部開発の方向性示せ。  
**A** 市長 グラウンド・ゴルフ場整備、保育園・福祉センター移転については市総合計画の策定を進める中で検討し、練り上げていく必要があると考える。

**Q** 看護大IICをフル規格に。  
**A** 油野市長 奥能登地域との交流人口の拡大や、能登空港との交通アクセスに大きく寄与するばかりでなく、高松クラウンド・ゴルフ場

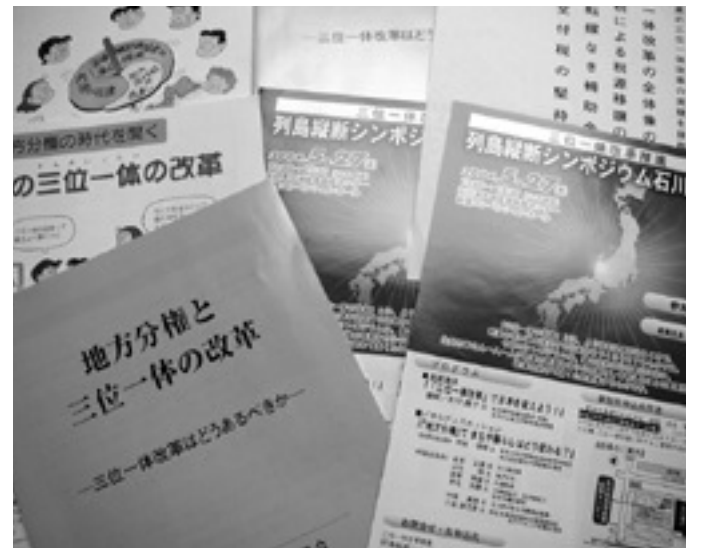
**Q** 登下校マニュアルを作成せよ。  
**A** 遠田教育長 地理的条件や社会情勢あるいは過去の経緯から現在に至っており、将来的には地域や保護者の意向も踏まえて、検討が必要と考える。



鶴見 静朗 議員

# 看護大IICフル規格整備を 県に強く要望





ようやく見えた全体像

### 通学時の安全対策は

#### 保護者と相談し通学路を指定



森 大輔議員

**Q** 広報に俳句や川柳を載せるためにかかる費用は、  
**A**市長 来年度から2ペー  
ジ増やす予定で、その費用  
は年間80万円。

**Q** 4千500円、総額40万5千  
円と見込んでいる。当時の  
担当者は、その事実を確認  
できなかったが、廃棄物が  
埋められていたことから監  
督責任はあったと考えてい  
る。



ちゃんと手をあげて (高松小学校にて)

**Q** 小学校であった、いた  
ずら電話の対応と今後、す  
べての生徒をスクールバス  
で送迎する考えはあるか。  
**A**遠田教育長 警察への連  
絡、愛護員ならびに教職員  
による巡回、集団下校、子  
供10番の家の周知徹底を指  
導している。スクールバス  
は、学校教育環境の変化に  
合わせ対応する。

**Q** 下水道処理場ゴミ問題  
で、予想される費用とその  
責任の所在を明らかにせよ。  
**A**油野市長 掘り出された  
ゴミ処理費用は1.1mに対し

**Q** 義務教育費国庫負担金  
を8千500億円削減したが、  
どうか。  
**A**遠田教育長 それに見合  
う税源移譲は当然。現在の  
教育水準の低下は、あつて  
はならない。

**Q** 平成17年度当初予算編  
成方針の変更はどうか。  
**A**市長 基本的には、ない。

**Q** 市長は公約実現にどう  
対応するのか。  
**A**市長 財源を有効に活用  
し、最大の効果を発揮して  
いく。

**Q** 真の社会保障制度は、  
生存権の視点が不可欠。  
税の未納者にも保険証を  
給付すべきだ。  
**A**市長 議員と私とは見解  
に相違がある。

**Q** 三位一体の改革「全体  
像」によって、地方への財  
源カットがすすむと思うが  
どうか。  
**A**油野市長 住民サービ  
スの維持、向上のため、財源  
確保にむけて国に働きかけ  
を進める。

### 積極的に取り組む

#### 財源確保を国に要求すべきだ



新藤 豊明議員

### 市職員の定員適正化案を示せ 本年度中に策定



坂本 昭雄議員

**Q** 市長は、早急に固定経  
費の削減と共に、職員の削  
減および給料引き下げに、  
努力すべきだ。

**A**油野市長 旧3町及び、  
一部事務組合の職員を全員  
継承しており、今後の行政  
運営、および近隣の類似団  
体の状況も参考にし、市に  
ふさわしい定員管理を目指  
し、本年度中に定員適正化  
計画を策定する。



市民サービスの最前線 (本庁舎)

**Q** 西田哲学館、七福神セ  
ンターの運営経費は、1億  
数千万円を要している。哲  
学館は、県へ助成金を要望  
すべきではないか。また、  
七福神センターは市民にと  
って、税を投入している価  
値はあるのか。

**A**市長 公共施設間の連携  
をとり、利用者の増加を図  
っていきたい。また、七福  
神センターについては、今  
後も協議を続けたい。

### 通学時の安全対策は

#### 保護者と相談し通学路を指定



森 大輔議員

**Q** 広報に俳句や川柳を載  
せるためにかかる費用は。  
**A**市長 来年度から2ペー  
ジ増やす予定で、その費用  
は年間80万円。

**Q** 4千500円、総額40万5千  
円と見込んでいる。当時の  
担当者は、その事実を確認  
できなかったが、廃棄物が  
埋められていたことから監  
督責任はあったと考えてい  
る。



ちゃんと手をあげて (高松小学校にて)

**Q** 小学校であった、いた  
ずら電話の対応と今後、す  
べての生徒をスクールバス  
で送迎する考えはあるか。  
**A**遠田教育長 警察への連  
絡、愛護員ならびに教職員  
による巡回、集団下校、子  
供10番の家の周知徹底を指  
導している。スクールバス  
は、学校教育環境の変化に  
合わせ対応する。

**Q** 下水道処理場ゴミ問題  
で、予想される費用とその  
責任の所在を明らかにせよ。  
**A**油野市長 掘り出された  
ゴミ処理費用は1.1mに対し

**Q** かほく市の不況対策に  
ついて、市長はどのように  
考えているのか。  
**A**市長 引き続き商工会と  
一体となって、支援したい。

**Q** JR七尾線第2白尾踏  
切の拡幅工事はいつごろ着  
手するのか。  
**A**市長 JR西日本と8月  
に工事協定を締結しており、  
工事着手については平成17  
年1月中旬、6月末の完成  
と確認している。



改修間近の第2白尾踏切



國友 憲議員

**Q** JR七尾線宇野気駅前  
の都市計画道路は、いつこ  
ろ完成するのか。  
**A**油野市長 今年度「街な  
か再生目抜き通り整備事  
業」として新たに採択され  
た。県には、一日も早い完  
成を強く要望している。

### 宇野気駅前通りの道路完成は

#### 新たな事業で推進





万全か、排水対策（大谷川）



寺内 照雄 議員

## 宇ノ気川、大谷川 雨水排水対策を示せ 抜本的対策が必要

**Q** 両河川の改修は当然ながら、この流域における日本海直接放流こそが、良好な住環境の確保や、企業誘致を促進することに不可欠と考えるが。

**A** 市長 統合も検討するが、年々増加する救急事案に対処するには東西アクセス道が不可欠であり、なるべく経費のかからないルートを調査中である。

北潟の水を強制排水ポンプで抜く方法の2種がある。日本海放流については、自然流下ができるのか、勾配、口径、経費など、県に更に要望していく。

**Q** 河北広域消防本部と分署の統合の考えはあるか。統合となれば、JR踏切がネックになる。国道と河北縦断道路を結ぶアクセス道が必要不可欠である。県は東西アクセス道を3本考えているが、進捗状況は。

**A** 市長 統合も検討するが、年々増加する救急事案に対処するには東西アクセス道が不可欠であり、なるべく経費のかからないルートを調査中である。



坂井 正毅 議員

## 地場産業の振興策をはかれ 県と連携を密にして

**Q** 北部の北中町排水路付近（通称くどき川）の海岸浸食がげげしい。早急に改修が必要な状態である。

**A** 市長 放流はけ口については、暗渠化を考えている。

しかし、高額な費用が見込まれることから、補助事業での実施を検討する。



生みだせ新商品（ゴム入り織物工場）

**Q** 繊維をまちづくりの一施策として、産官学の連携を図り、新産業の創出を促し、アイデアや新商品が生まれるような仕組みを構築すればどうか。

**A** 油野市長 市として、繊維産業の活性化は大変重要な課題であり、基幹産業としての位置づけのなかで、県工業試験場や県産業創出支援機構などと連携を密にし、どのような手法がとれるか検討を進めていきたい。

## 高松南部地区

## 悪臭公害の結論を出せ

## さらに改善を求め



荒井三喜雄 議員

**Q** 高松南部地域の悪臭検知調査に多額の費用をかけたが、結論を出す時が来たのではないか。

企業、事業主に対し、移転を含めた話し合いを進めるなどの取り組みをすべき。  
**A** 油野市長 業者の代表者を市へ呼び、強く改善を求めると指導、監視をしている。



すれ違いもできず（若緑地内）

して要請をしている。

**Q** 県道黒川・横山線、若緑地区内の一部未完成の道路は、10数年にわたって地権者との合意ができず、今

だに未完成である。重要な生活道路であり、

また、産業、通勤道路でもある。地権者との交渉を進め、早期完成を目指せ。

**A** 市長 用地交渉を県、市、地元と連携を図りながら、ねばり強く進めていきたい。



重要性の増す看護大IC

**Q** 高松グランドゴルフ場クラブハウスの増築、女子トイレの増設を行う考えはないか。

**A** 油野市長 便利で使いやすい、地域活性化に役立つよう財政状況を見据え、充実を図りたい。

**Q** 市北部地域には高松グランドゴルフ場、県立看護大があり学園台の宅地分譲など地域の活性化を図るうえで拠点となる施設がすでにあり、金沢や能登方面を結ぶ看護大インターの役割は、元気なほく市実現のためにも、定住人口、交流人口の増加を図るうえでも必要である。  
**A** 市長 今後も県に強く要望したい。



大田 昇 議員

**Q** 能登有料道路の通行料の助成などをし、学園台の宅地分譲の販売促進を図れ。  
**A** 市長 独自に支援している県内自治体を調査し、どのような対応ができるのか、検討したい。

## 学園台宅地分譲の促進を

## 対応策を検討

事業所間で連携を取り、問題解決を図るよう、市と



# 常任委員会 レポート

一般会計補正予算、条例、請願、陳情など、付託された議案の審議のため、総務、福祉文教、市民環境、産業建設の各常任委員会と、環境・開発・交通特別委員会を開催した。

## 福祉文教 常任委員会

よりおいしく、より安全に  
(第2学校給食センター)



## 地産地消を推進

### おもな質疑

**台風23号の被害状況**  
**坂野委員** 公共施設は災害保険に加入しているのか。  
**川嶋生涯学習課長** 加入している。  
**松原委員** 被害状況は、議員にも迅速に報告すべき。  
**油野市長** そういう方向で検討する。  
**高橋委員** 災害復旧の工事施工業者の選定は、どのように行われたのか。  
**松本学校教育課長** 緊急の場合であり、随意契約をした。  
**松原委員** 復旧費が、一般と比べると非常に高い、内訳は。  
**松本課長** 伐採の他に処分料など。

## 工事監査を導入

### おもな質疑

**杉本委員** 災害対策出動人員は。  
**森田総務課長** 42人。  
**新藤委員** 監査委員費で、工事技術審査委託料、技術者が審査する具体例とその内容は。  
**西監査事務局長** 専門的知識や経験が必要であると判断し、その設計、積算、技術的な審査を行うもの。  
**坂本委員** 行政改革推進委員のメンバー構成は。  
**森田課長** 10人。うち公募で2人選出した。  
**澤本委員** 『合併のあゆみ』の発行時期と、何ページ編集なのか。  
**森田課長** 平成17年2月頃で、250ページ。  
**長谷委員** 市議会議員選挙看板140カ所について、地区

割の枚数は。  
**森田課長** 公職選挙法で決定されている。  
**新藤委員** 寒冷地手当が削減された場合、市町村への影響は。  
**森田課長** 交付税の中に、一部給与関係の算定があり、多少の影響がある。

### 審議の結果

- ◆ 一般会計補正予算(3号) (全員賛成)
- ◆ 一般会計補正予算(4号) (全員賛成)
- ◆ 職員の給与に関する条例の一部改正 (賛成8・反対1)
- ◆ 河北郡市地方税整理組合の解散 (全員賛成)
- ◆ " 財産処分 (全員賛成)
- ◆ 石川中央広域圏協議会の

### 規約の変更 (全員賛成)

### 陳情

政府に対する非核三原則の法制化を求める陳情及び全国の自治体議会による「日露平和条約の早期締結に関する決議」については、ともに賛成多数で採択。  
(賛成8・反対1)

### 委員名

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 福村 穰  |
| 副委員長 | 西田 正剛 |
|      | 長谷 久人 |
|      | 眞田 善作 |
|      | 坂本 昭雄 |
|      | 國友 憲  |
|      | 新藤 豊明 |
|      | 澤本 正一 |
|      | 杉本 正一 |
|      | 富澤 明次 |
|      | 山口博之丞 |

### 審議の結果

- ◆ 一般会計補正予算(3号) (全員賛成)
- ◆ 一般会計補正予算(4号) (全員賛成)
- ◆ 国民健康保険特別会計補正予算 (全員賛成)
- ◆ 老人保健特別会計補正予算 (全員賛成)
- ◆ 介護保険特別会計補正予算 (全員賛成)

### 委員名

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 荒井三喜雄 |
| 副委員長 | 松原 達佳 |
|      | 宮前 幹雄 |
|      | 高橋 成典 |
|      | 小山 廣助 |
|      | 桜井 末男 |
|      | 宮村 敏雄 |
|      | 寺内 照雄 |
|      | 坂野 由和 |
|      | 高井 和則 |
|      | 多々見 武 |

### その他の意見

**哲学館運営費**  
**宮前委員** 最少の経費で最大の効果を上げよ。  
**寺内委員** 利用料の見直しを早急に求める。

### その他の議案

**桜井委員** 施設介護と在宅



# 災害対策は万全か



まさかの時にもあわてずに（防災誘導看板）

## おもな質疑

**高井委員** 保育園土地購入費で、土地鑑定料の計上がない。また、6月議会での説明と面積が合わないのはなぜか。

**酒尾市民担当課長** 前回の土地鑑定料を参考にした。道路に面している所との差があり、幅をもつて交渉にあたるため、単価を設定した。

**竹内委員** 空調設備のない保育園の冬の対応は、高橋市民課長 空調設備は発注済。現在は石油ファンヒーターで対応している。

**森委員** 災害復旧費での倒木処理費用は、土地所有者に請求しないのか。また、備品購入費で、

**岡本課長** 防火訓練などで活用している。

**細井委員** 郡市地方税整理組合の職員の処遇はどうなるのか。

**油野市長** 広域事務組合への異動となる。

**山田委員** 災害時の避難場所は明確になっているか。

**多々見環境安全課参事** 旧高松町21、旧七塚町23、旧宇ノ気町41カ所です。暫定防災計画のとおり。

**猪村委員** 市民への周知について、切れ目があつてはならない。

**金田委員** 避難場所への誘導看板設置はどうなっているか。

**岡本課長** 未整備地区については、平成17年度予算で執行する。

## 審議の結果

- ◆ 一般会計補正予算(3号) (全員賛成)
- ◆ 一般会計補正予算(4号) (全員賛成)
- ◆ 河北郡市広域事務組合の規約の一部変更 (全員賛成)

## 事務の相互委託

- (全員賛成)
- | 委員名   | 委員長   | 副委員長  |
|-------|-------|-------|
| 多々見邦次 | 金田 正信 | 細井 昭勝 |
| 猪村 博靖 | 山田 孝一 | 杉本 成一 |
| 小笠原宏光 | 竹内 幹雄 | 表 長義  |
| 高井 秀司 | 森 大輔  |       |

## 環境・開発・交通特別委員会の報告

ポर्टピア誘致の請願取下げ  
12月8日に開催した特別委員会で、請願者からの取下げを承認した。  
これは最終日の本会議でも承認した。

## 請願

「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する請願書については、不採択。  
(賛成2・反対7)

## 陳情

国民本位の公共事業推進と執行体制拡充を求める陳情書については、不採択。  
(賛成0・反対9)

# コミュニティバスを検討

## おもな質疑

戸で源助大根の栽培をしている。

## 審議の結果

- ◆ 一般会計補正予算(3号) (全員賛成)
  - ◆ 一般会計補正予算(4号) (全員賛成)
  - ◆ 市営バス事業特別会計補正予算 (全員賛成)
  - ◆ 下水道事業特別会計補正予算 (全員賛成)
  - ◆ 水道事業特別会計補正予算 (全員賛成)
  - ◆ 市営バス事業押水・宝達線運行に関する事務受託の廃止 (全員賛成)
  - ◆ 運行施設整備の区域外設置の廃止 (全員賛成)
- | 委員名   | 委員長   | 副委員長  |
|-------|-------|-------|
| 別宗 明敏 | 坂井 正朝 | 西谷 博英 |
| 紀地 哲  | 梅田 範文 | 大田 昇  |
| 沖津千万人 | 小池田利治 | 丹羽 厚志 |
| 鶴見 静朗 |       |       |

# 産業建設

常任委員会

より良い住環境をめざして（下水工事）



**梅田委員** 林道施設復旧事業200万円の内容は、大西農林水産課長 台風23号による災害で、林道火の谷線、他5林道の倒木など処理委託料である。

**紀地委員** 林業公社管理の倒木は、負担を求めめるのか。

**大西課長** 求めない。

**西谷委員** 市内全域のコミュニティバス運行は、どうするのか。

**油野市長** コミュニティバスは重要。今後検討していかねばならない課題である。

**紀地委員** 園芸産地育成事業について、面積および、作付農家数並びに内容は、大西課長 河北潟干拓地内の70アール。農家数は、8

**丹羽委員** 下水道事業工費の減額が大きいのはなぜか。工事は予定どおり実施されたか。

**高井下水道課長** 予定されていた事業は、すべて実施済で、工事件数は51件。金額は、10億4千316万4千円。

**紀地委員** 歳入で県補助金1千54万5千円は計上もれか。

**高井課長** 計上もれである。

**水道事業**  
**沖津委員** 秋浜配水場の工事内容は、石山水道課長 ポンプの交換、井戸の修繕工事。



# ウォッチング Watching in かほく

## 日本海を美しく見るスポット



透きとおる  
朝の空気と光。  
2人と1匹  
散歩がここち良い。



あかね色の空。  
グラデーシヨンがゆれる  
紫紺の海。

(白尾鬼ヶ山公園にて)

## ぶらり散歩スポット



(うのけ総合公園遊歩道から)

ヤッホー  
きょうは美しい空に  
出会えた。



暮れなおち、街の光と影。  
燃えのこる空の朱色が  
新鮮で神秘的にうつる。

サクッ サクッ  
落ち葉を踏む。  
小鳥の鳴き声、  
耳にのこる。

## 眺望・ドライブスポット



能登の国から加賀の国、  
うしろを見れば越中の国。  
つい、つい、わが家はとこがな…。



(高地谷林道から)

※朝、昼、晩、市内のスポットをルポしました。

## 議会を傍聴しませんか



### 【インターネットを接続している方へ】

議会は、かほく市ホームページで、次のとおり紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

### 映像ライブラリ

(開催当日の生中継)  
市ホームページ→映像ライブラリ→見る  
の順で開いてください。

(前回の議会)  
市ホームページ→議会→録画映像→メニューへ  
→映像を見る  
の順で開いてください。

なお、ご覧になる場合は、ホームページに記載されている推奨環境が必要です。 <http://www.city.kahoku.ishikawa.jp>

### 次の定例会は3月1日～15日の15日間です。

本会議 午前10時～  
3月1日(火) 提案理由説明など  
3月3日(木)・4日(金) 一般質問  
3月15日(火) 委員長報告、採決など

本会議の傍聴をご希望の方は、当日、直接傍聴受付までお越しください。  
なお、議会中継は、七塚、高松サービスセンターでもご覧いただけます。